

Micro D Player

■ビューワーソフトマニュアル

Vr. 2.0



日本セキュリティー機器販売株式会社



※ この仕様は予告なしに変更することがあります。

第1章：パソコンとOSの仕様要件	
PC 要件	03
第2章： サポートしている OS	
OSオペレーションシステム	03
第3章 インストール方法	
Micro D Player のインストール	03
第4章： Micro D Player の使い方	
4.1 Micro D Player の画面	06
4.2 ファイルを開く	10
4.2 ファイルオープン	11
4.3 フォルダーオープン	11
4.4 SDR2 のファイルを読み込む	11
4.5 AVI ファイルの開始点から終点を設定	13
4.6 AVI ファイルを保存する	13
4.7 JPG ファイルを保存する	15
4.8 フレームレートを設定する	16
4.9 カレンダー	18
4.10 情報	19
5 モーションエリア設定を表示する	20
6. ファイルインデックスを更新する	21
6.1 ‘エラーメッセージ’ が出た時のインデックスファイル修復	21

第1章: PC と OS のシステム要件

項目	推奨仕様
CPU	Intel Pentium 4 CPU 3.00 GHz 以上
メインメモリ	1GB
VGA カード	メモリー : 64 MB 以上: / DAC : 350 MHz 以上
O/S*	Windows 2000 /XP /Vista /7 /8
DirectX	DirectX 9.0 C 以上
解像度	1024 X 768 /1152 X 864

第2章 サポートしている O/S

Windows 2000 /XP / Vista /7 /8 ※PCセキュリティ等によっては起動が遮られる場合もあります。

※2000/Vista/7/8 の OS については、インストール後「Regista0CX」を必ず起動させてください。

XP 以降の OS に対応するためのパッチファイルです。(P5 参照)

第3章 インストール方法



Fig. 3.1 Micro D Player セットアップ ウィザード

1. お使いの PC にインストール CDを挿入。
2. setupをクリックします。セットアップ ファイルと、インストール画面が表示されます。
3. 「Next」 ボタンをクリック



Fig. 3.2 インストール フォルダを選択します

1. プログラムがインストールされるフォルダを選択します。ブラウザ を使用してルートを変えることができます。’
2. 既定のフォルダにインストール するため ‘ Next ’ をクリックし、次の手順に進みます 。
3. インストールを開始します。

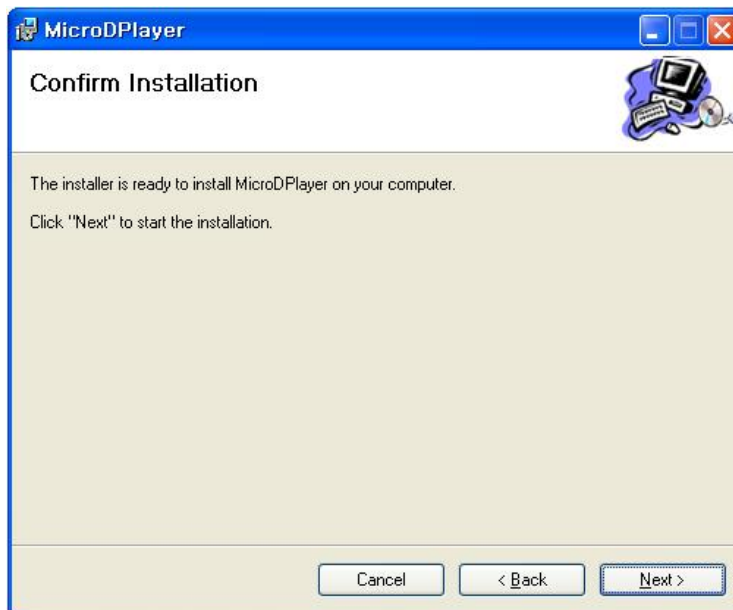
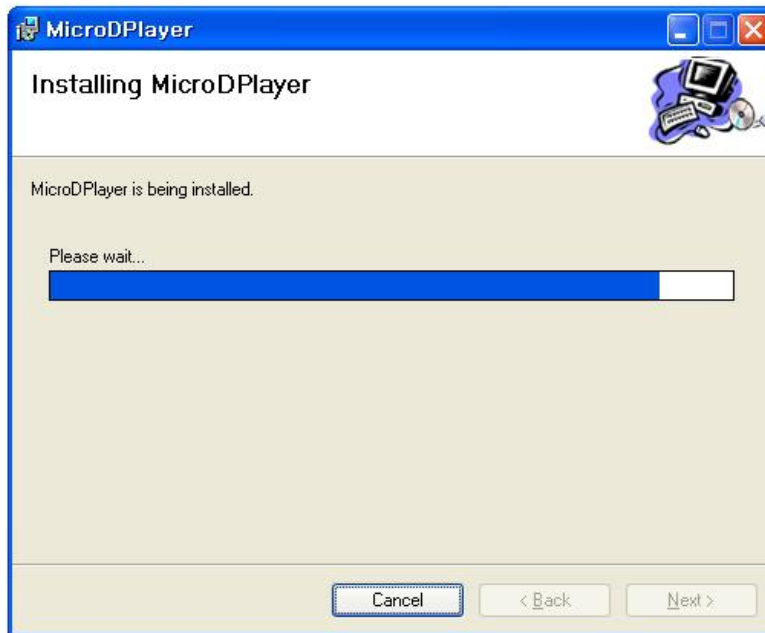


Fig. 3.3 インストールの確認



Pic. 3.4 Micro D Player のインストール

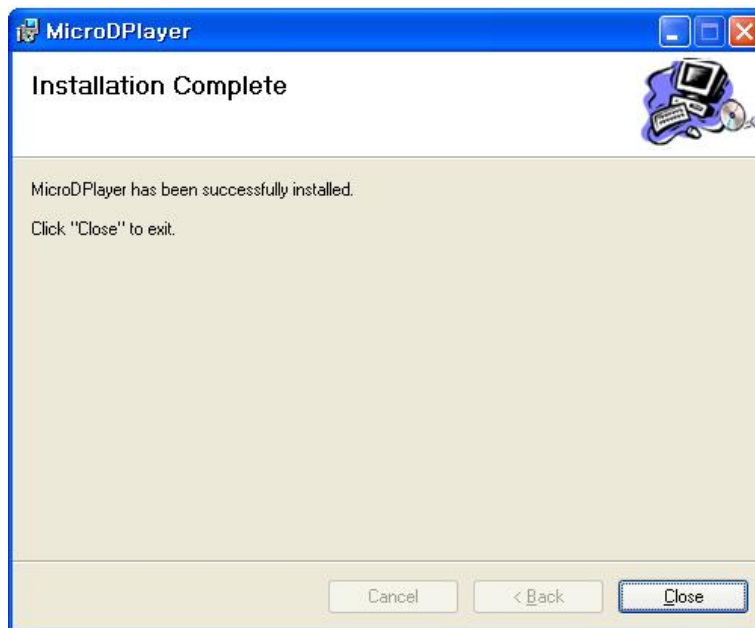


Pic. 3.5 Micro D Player 情報

管理者アカウントなしで OS に XP 以降を使用しているユーザーは、
図 3. 5のように「RegistaOCX」を登録する必要があります。

OCX操作手順

1. 「Windows」 → 「プログラム一覧」 → 「MicroDPlayer」 のフォルダ内にある「RegistaOCX」を選択します。
2. 「更新に成功」のウィンドウが表示されるため、「OK」でウィンドウを閉じます。



Pic. 3.6 インストール完了
インストールが完了したら Close ボタンをクリック

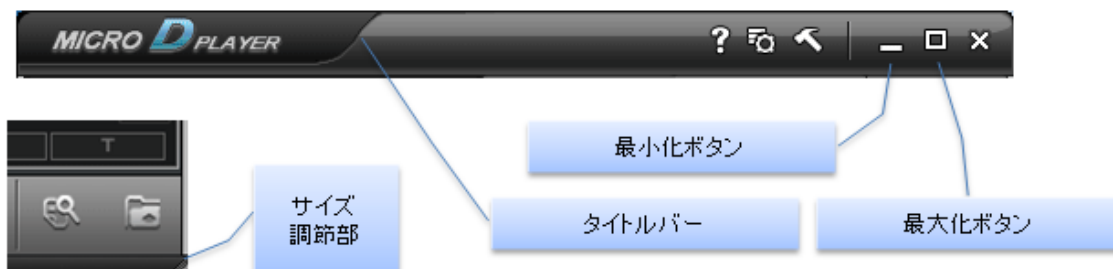
第4章: Micro D Player の使い方

‘ Micro D Player ’ がインストールされるとデスクトップ上にDのアイコンが表示されます。アイコンをダブルクリックするとプログラムが実行され[Pic. 4. 1-1] 下図が表示されます。



ウィンドウの操作

1. **移動**: ウィンドウのタイトルバー部分をクリックした状態でマウスを動かすとウィンドウが移動します。
2. **サイズの調整**: ウィンドウの右下の部分をクリックした状態でマウスを動かすとウィンドウのサイズを変更できます。
3. **最大化**: 右上の最大化ボタンをクリックするか、ウィンドウのタイトルバー部分をダブルクリックするとウィンドウが最大化されます。その状態で最大化ボタンをクリックするか、またはタイトルバー部分をダブルクリックすると元の状態に戻ります。
4. **最小化**: 右上の最小化ボタンをクリックするとデスクトップからウィンドウがなくなり、タスクバーをクリックすると元の状態に戻ります。









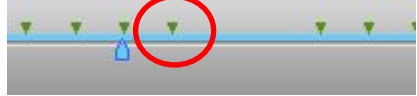



4.1 Micro D Player 画面



Pic. 4.1-1. プレイ画面

	画面最小化/ 画面最大化 / 画面を閉じる
	フォルダーを選択して開く
	ファイルを選択して開く
	スクリーンショット (JPEG f ファイル)
	AVI ファイルを保存 (A から B を選択)
	AVI ファイルの終点をセット
	AVI ファイルの開始点をセット
 ① 前のフレームに移動 ② 巻き戻し ③ 停止 ④ 再生/ポーズ ⑤ 早送り ⑥ 次のフレームに移動	

	1/2/3/5/10/20/30/60 秒間隔で画像を表示します。
	画面の比率を変える。
	アラームイベント
	モーションイベント
	強制録画イベント
	時間イベント
	ファイルリストを前後に移動 (現在のリスト一覧 / 全体のリスト一覧)
	1 分間隔のスケール
	イベント発生インジケータ: イベントが発生したときに表示されます。 イベントはモーションまたはセンサーによって入力されます。
	音量コントロール

Micro D Player のメニュー



- ① サムネイル: 最初のフレームがイメージとして使用されます。T
- ② ファイルプロパティ アイコン File Property Icon
 - A: センサーによって録画された SDR2 ファイルを示します。
 - R: 録画ボタンによって連続録画された SDR2 ファイルを示します。
 - M: モーションによって録画された SDR2 ファイルを示します。
 - T: 時間設定によって連続録画された SDR2 ファイルを示します。
- ③ ファイル名
ファイル名を表示
- ④ 日時のファイルスタート File Starting Date and Time
日時のファイルスタートを次のように表示
‘YYYY-MM-DD hh:mm:ss’.
- ⑤ 期間のファイル
機関を次のように表示 ‘XX m XX s’.
- ⑥ 解像度と録画入力方法
解像度と録画入力方法を次のように表示
‘XXX x XXX (XXFPS)’

映像リストの各情報の意味は次の通りです。



イベント情報の意味は次の通りです。

表示	A	M	E	T
意味	アラーム	モーション	強制(自動)録画	時間


映像リストの各情報の意味は次の通りです。



イベント情報の意味は次の通りです。



表示	A	M	E	T
意味	アラーム	モーション	強制(自動)録画	時間

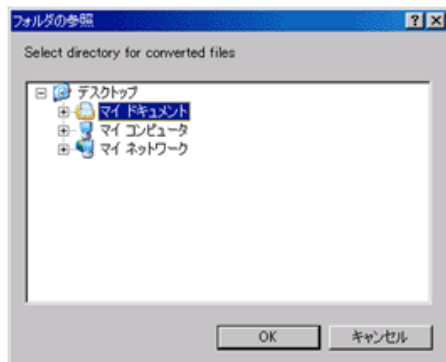
4.2 ファイルを開く

1. SDカードをDVRまたはSDカメラから取り出す。
2. SDカードをPCにセットしたSDカードリーダーに挿入。
3. 右図のボタンをクリックし「ファイルオープン」を選択 
4. 'sdr2 file' をSDカードまたはPCから選択

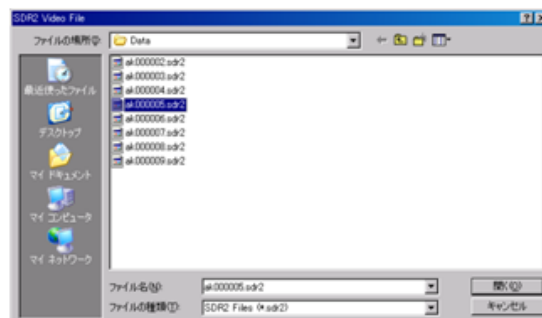


Pic. 4.2-1 ファイルを開く

1. フォルダオープンボタン()をクリックすると該当のフォルダに入っている全てのファイルを読み込みます。
2. ファイルオープンボタン()をクリックするとそのファイルだけを読み込みます。また、ファイル選択のダイアログでマウスの範囲を指定して複数のファイルも選択できます。

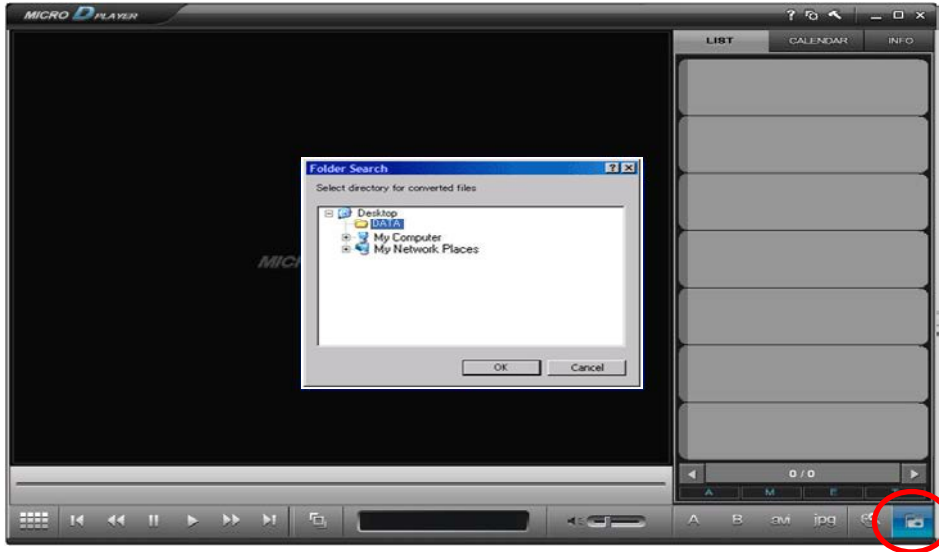


フォルダ 選択ダイアログ



ファイル 選択ダイアログ

4.3 フォルダを開く



Pic. 4.3-1 フォルダを開く

PCまたはリムーバブルドライブの[DATA]を選択して赤い丸のところをクリックするとフォルダが開きます。

4.4 SDR2 のファイルを読み込む



Pic. 4.4-1 SDR2 のファイルを読み込む

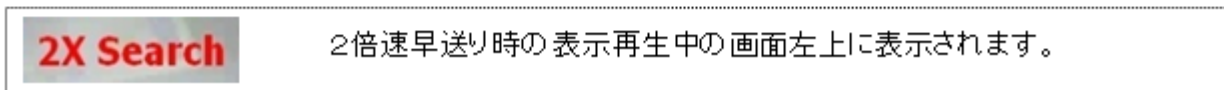
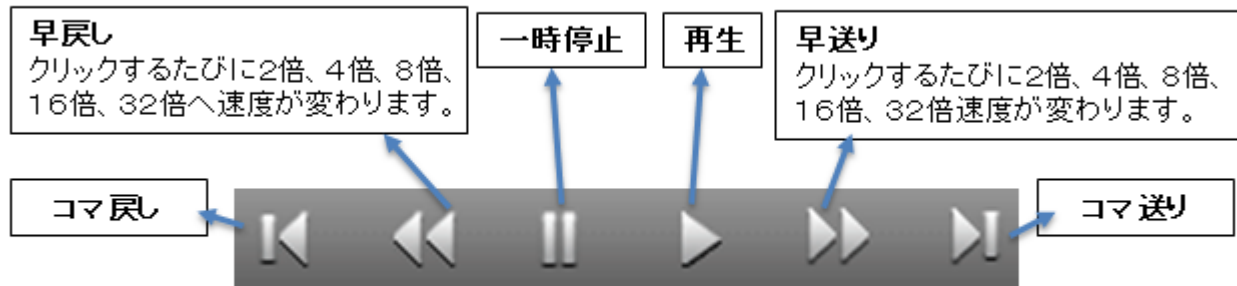
現在の再生ファイルの時刻を表の下部中央に表示します ‘YYYY/MM/DD HH:MM:SS’

※ 注意: マウスの右ボタンで時間の表示領域をクリックして、「右から左を読む」を選択する。
時間表示状態の ‘YYYY/MM/DD HH: MM: SS’ から ‘HH: MM: SS’ YYYY/MM/DD’ までを変化させる。



映像の再生

操作キーで「早送り」「一時停止」等の作業を行うことができます。



画面の拡大



左マウスボタンで再生画面を拡大できます。
 左マウスボタンでドラッグして選択したいところに青い四角形ボックスを作ると自動的に拡大します。
 ダブルクリックすると元に戻ります
 小さいサイズで大きな拡張画面が表示されます。T
 ※ 注意: 全画面表示は画面を右クリックします。

4.5 AVI ファイルの開始点から終点を設定



Pic. 4.5-1 AVI ファイルの開始点から終点を設定

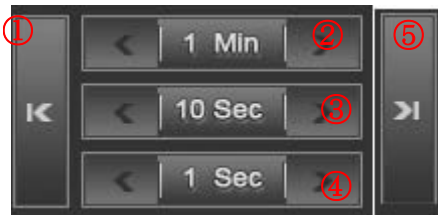
ボタン **A** を押して‘セクション A’ 始点を設定。ボタン **B** を押して同様に終点を設定。AからBまでスライダーにポイントされます。

4.6 AVI ファイルの保存



Pic. 4.6-1 AVI ファイルの保存

1. 変換ボタンをクリックすると「ビデオ変換」ウィンドウが開きます。
[Pic. 4.6-1]. のように2つのウィンドウが表示されます。
モニター A はAVI設定で選択した始点、モニターBは終点を表示します。



- ① 最初の画面に戻る
- ② 1 分: 1分毎に表示
- ③ 10 秒: 最初に戻る
- ④ 1 秒: 1秒毎に表示.
- ⑤ 最後の画面に行く

2. AVI変換したいエリアをAボタンBボタンで指定して選択します。
(ボタン‘A’ を押してからボタン‘B’を押します)

‘AVI’ ボタンを押すと変換を始めます。

Export をクリックすると、指定されたセクション A から B へ、AVI 形式で、一つの独立したファイルとして保存されます。

1. 保存したい動画のスタート地点で **A** をクリックすると開始点Aが表示されます。次に保存終了したい地点でBをクリックすると終点 **B** が表示されます。
2. 最後に **avi** をクリックすると次のようなダイアログが出て、書き出しの開始時点と終了時点を1分、10秒、1秒単位で調整、また該当映像ファイルの最初または最後の時点を選択できます。



3. 時間の調整が終わってから「書き出し」のボタンをクリックして、保存先とファイル名を指定して保存します。

4.7 JPG ファイルの保存



Pic.4.7-1 JPG ファイルの保存



ボタンをクリックするとSDR2fairuhaJPGファイルに変換されます

JPG イメージサイズは 704*480 / 352*240 / オリジナルのなかから選択できます。


見出し:それぞれのJPGファイルにタイトルをつけることができます。

見出しの位置: 見出しは8か所のコーナー位置を選択できます。

位置を選択して **Apply** を押します。

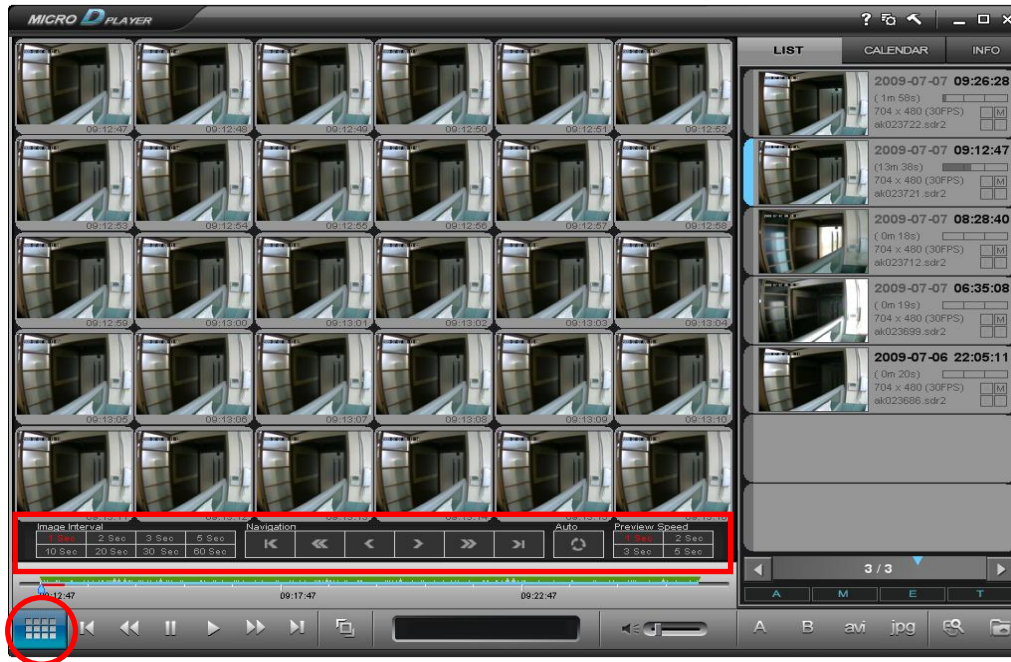


を押してJPGファイルを指定ホルダーに保存します。

1. 静止画を保存するには保存したい場で ボタンをクリックすると次のようなダイアログが出ます。
2. 画面のサイズとキャプション(メッセージ)の内容を入力して、表示位置を選択してから「書出し」ボタンをクリックし、保存先とファイル名を指定して保存します。



4.8 フレームレートの設定



Pic. 4.8-1 フレームレートの設定

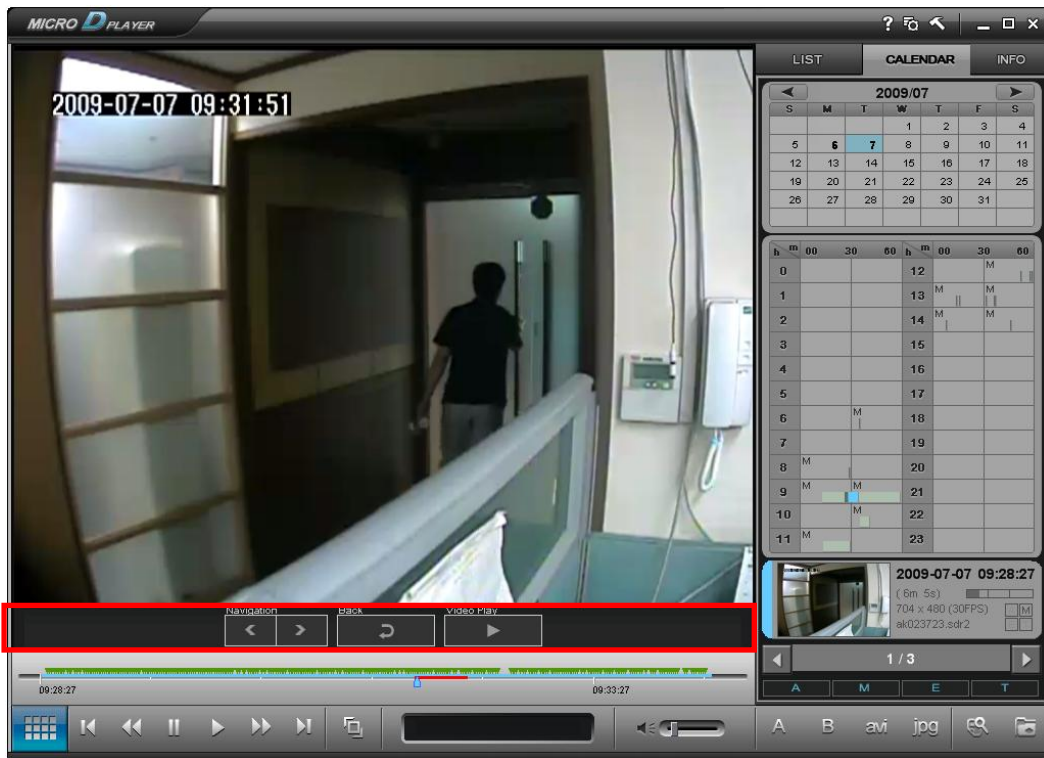


ボタンを押して1秒ごとの画像をチェックできます。以下の表を参照してください。

<p>Image Interval</p> <table border="1"> <tr> <td>1 Sec</td> <td>2 Sec</td> <td>3 Sec</td> <td>5 Sec</td> </tr> <tr> <td>10 Sec</td> <td>20 Sec</td> <td>30 Sec</td> <td>60 Sec</td> </tr> </table>	1 Sec	2 Sec	3 Sec	5 Sec	10 Sec	20 Sec	30 Sec	60 Sec	<p>1/2/3/5/10/20/30/60 秒ごとの画像を表示します</p>
1 Sec	2 Sec	3 Sec	5 Sec						
10 Sec	20 Sec	30 Sec	60 Sec						
<p>Navigation</p> <table border="1"> <tr> <td>⏪</td> <td>⏴</td> <td>⏵</td> <td>⏩</td> </tr> </table> <p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥</p>	⏪	⏴	⏵	⏩	<p>①最初のページに移動 ②前のページに移動 ③前のフレームに移動 ④後のフレームに移動 ⑤後のページに移動 ⑥最後のページに移動</p>				
⏪	⏴	⏵	⏩						
<p>Auto</p> <table border="1"> <tr> <td>🔄</td> </tr> </table>	🔄	<p>ファイルリストを選択したプレビュー速度で自動的に回転して表示します</p>							
🔄									
<p>Preview Speed</p> <table border="1"> <tr> <td>1 Sec</td> <td>2 Sec</td> </tr> <tr> <td>3 Sec</td> <td>5 Sec</td> </tr> </table>	1 Sec	2 Sec	3 Sec	5 Sec	<p>1/2/3/5 秒ごとのプレビュー速度を選択します</p>				
1 Sec	2 Sec								
3 Sec	5 Sec								




※注意:  を押すとプレビュー速度を選択します

画像をクリックしてファイルイメージの詳細画像を見てください。



Pic. 4.8-2 フレームレートの設定 2

① と ② を使ってフレーム毎のファイル画像をチェックします。

 <p>① ②</p>	<p>① 1/2/3/5/10/20/30/60 秒毎の前の画像に戻れます</p> <p>② 1/2/3/5/10/20/30/60 秒毎の次の画像に移動します</p>
	<p>プレビューウィンドウに戻ります</p>
	<p>選択したフレームから再生します</p>

4.9 カレンダー

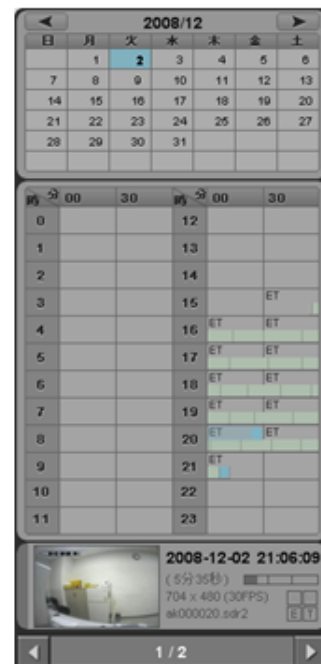
日付で、特定のビデオクリップを検索するには、'カレンダー'をクリックして適切な日付と時刻を選択します。



Pic. 4.9-1 カレンダー

- ① 'カレンダー'ボタンをクリックしてファイルを日付別に分類してください
- ② カレンダーの中に、時刻表、関連するデータファイル録画の内容を表示します

1. 右上のカレンダータブをクリックすると画面の右の方にファイルのカレンダーから選択するためのユーザーインターフェースが表示されます。
2. まず一番上にあるカレンダーの中でBOLD(強調)文字の日付を選択します。
(映像がある日だけがBOLD文字で表示されます。)
3. その下の1日24時間テーブルで映像がある30分単位の時間帯を選択します。もし同じ30分の中に複数の映像があると、その時間セルを続けてクリックすると順番に下の方に表示されます。(または下のページ移動ボタンでも移動できます)
4. 選択された映像をクリックすると再生が始まります。



4.10 情報

マイクロDのデータをチェックするには「情報」をクリックします。



Pic. 4.10-1 情報

ファイル情報

- 総ファイル数 : 1184 個
- 総ファイル容量 : 7449 MB

映像情報

- 総録画時間 : 37:26:33
- 総録画期間 : 1日 23:24:57
- 最初の録画開始時刻 : 2008/12/14 14:33:26
- 最後の録画終了時刻 : 2008/12/16 13:58:23

イベント別ファイル情報

- Event A : 1 個
- Event M : 1182 個
- Event E : 2 個
- Event T : 2 個


5. モーションエリアの設定の確認



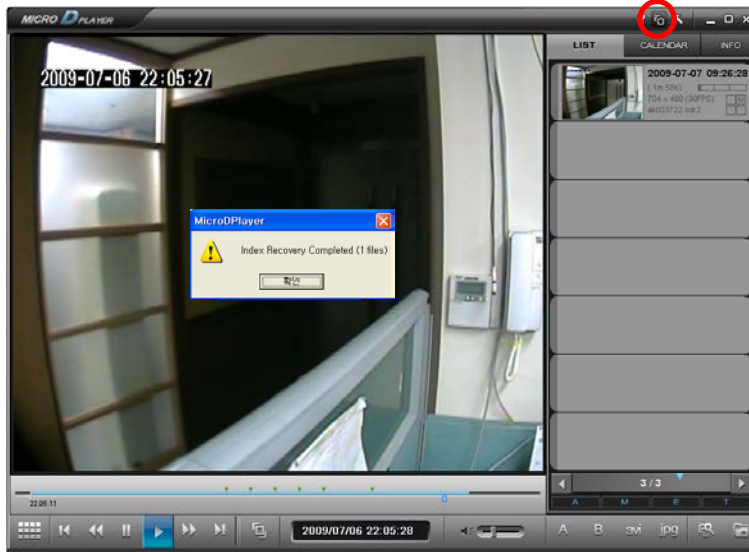
Pic. 5.1-1 モーションエリアの設定の確認




Pic. 5.1-2 モーションエリア表示を確認

設定ボタン  をクリックするとモーション発生の表示が出ます。
 チェックボックスの「表示」にチェックを入れてある状態では、画面上に動きがあるところだけ赤いモーションマークが現れます。(モーション録画映像のみ)
 モーションマークを消すには、チェックボックスの「表示」チェックをはずしてください。

6. インデックスファイルの更新



Pic 6.1 インデックスファイルの更新

ボタン  を押すと上図の表示が出ます。

『インデックスファイル更新ツール』は、『サブメニュー→インデックスファイル更新』と同じ機能を Micro-D 製品の OSD メニューとして提供します。

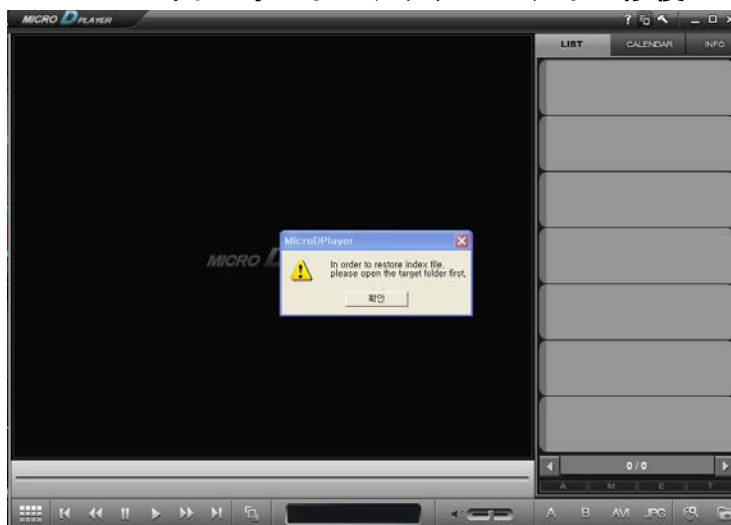
SDカードを製品に挿入すると、インデックスファイルの更新は自動的に実行されます。

インデックスファイルが実はSDカードに格納されているファイルに合わないときは、インデックスファイルリストを実際のファイルリストと同期します。

同期している間、プロセスパーセンテージが示されます。

この機能はSDメモリーのファイルを移動・削除などしたときに必ず実行してください。

6.1 ‘エラーメッセージ’が出た時のインデックスファイル修復



Pic 6.2 インデックスファイル復旧

注意: ターゲットフォルダーがない場合、『インデックスファイル修復』をクリックすると上図のメッセージが表示されます。